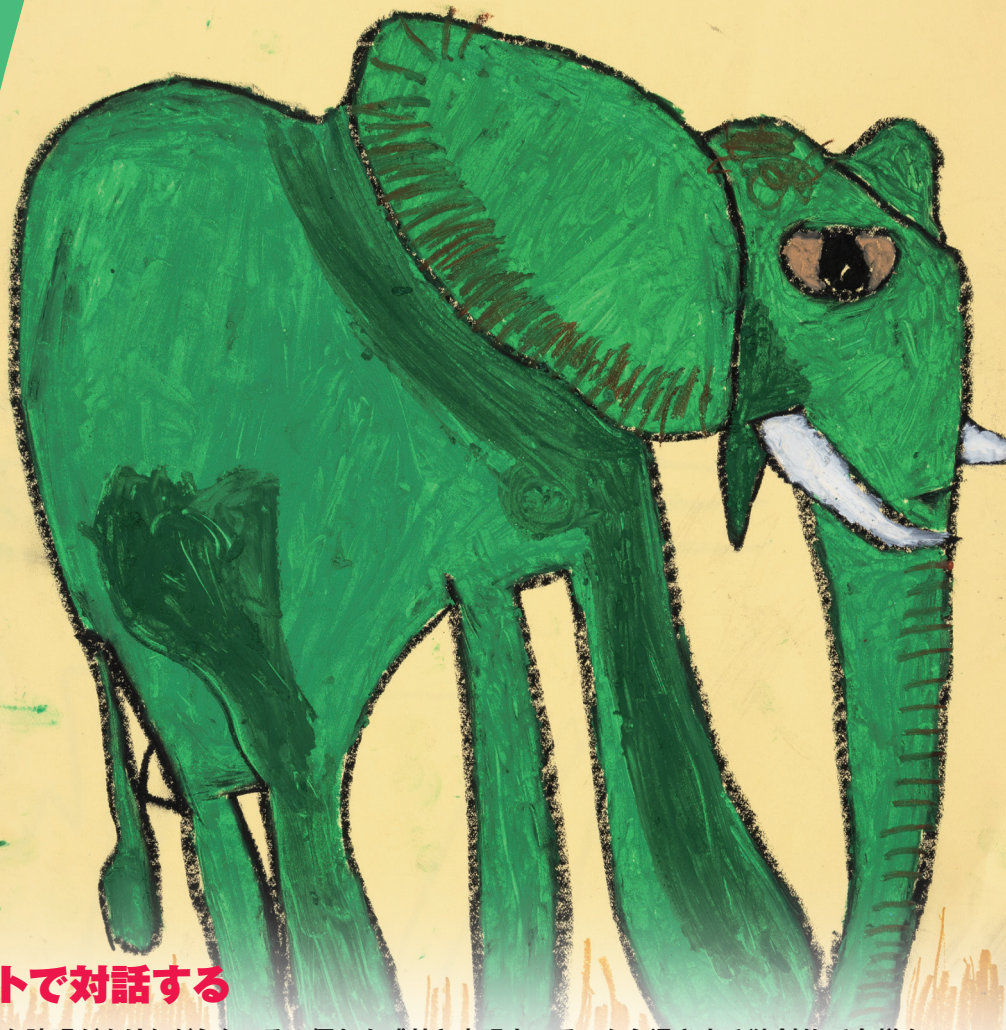




第5回
世人研究
ふらっと
プロジェクト

Kyoto Human Rights Research Institute



三津田一輝「無題」

アートで対話する

さまざまな障害があっても、その優れた感性と表現力、そこから湧き出る独創的で多様な障害者アート。その作品は一人ひとりの個性を際立たせ、圧倒的な世界観で迫ってきます。今回は、「天才アート KYOTO」によるポスターパネル展示等を通じて、誰も取り残されない社会に向けて「アートで対話」してみませんか。アートは私たちに力強く語りかけてくれます。

- ミニ解説 松波めぐみ（当センター登録研究員）

「『対話』を通して誰も取り残されない社会へ」

- 講演 雨宮 章 天才アート KYOTO 副理事長

「天才アート —No ART No LIFE—」

日 時 2025年11月2日(日) 午後2時～3時40分

場 所 世界人権問題研究センター 多目的スペース

定 員 60名 参加料 無料（先着順・事前申込制・空きがあれば当日参加可）

申込方法 インターネット・電話・FAX からお申し込みください。

・「天才アート KYOTO」ポスターパネル展

10月24日(金)～11月6日(木) 無休 9時～17時 ※最終日15時まで

・ギャラリーツアー〈作品解説〉雨宮 章（天才アート KYOTO 副理事長）

11月1日(土)及び3日(祝) 11時～11時30分（事前申込不要）

公益財団法人 世界人権問題研究センター

〒600-8206 京都市下京区下之町 57 番地 1 京都市立芸術大学内 A 棟 7 階

Tel. 075-585-5897 Fax. 075-585-5898

E-mail: jinken@khrri.or.jp URL: <https://khrri.or.jp>

インターネット
申込み



[https://khrri.or.jp/
20251102furatto5.html](https://khrri.or.jp/20251102furatto5.html)

障害者アートと人権

一人ひとりに個性がある。
世界がある。

障害者アートと人権

一人ひとりに個性がある。
世界がある。

● ミニ解説 午後2時～2時30分

松波めぐみ (まつなみ めぐみ)

公益財団法人世界人権問題研究センター 登録研究員

2008年 大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得退学。

2008年～2016年まで、公益財団法人世界人権問題研究センター 専任研究員（人権教育）関西大学、龍谷大学等の非常勤講師を経て、2024年10月より、大阪公立大学アクセシビリティセンター特任准教授。著書に『「社会モデルで考える」ためのレッスン』（生活書院）、編著書に『障害のある10代のための困りごと解決ハンドブック』（現代書館）、『人権教育総合年表』（明石書店）、『障害のある先生たち』（生活書院）等がある。



● 講演 午後2時30分～3時40分

雨宮 章 (あまみや あきら)

障害者芸術推進研究機構（天才アート KYOTO）副理事長

前：京都府文化芸術会館および府民ホール ALTI 館長

現：公益財団法人中信美術奨励基金 理事・鴨川府民会議 委員 など

生まれ育ちも京都の67歳。地元の同志社大学で美学芸術学を専攻・卒業するも、中学校教員（社会）

を経て30歳で京都府庁に召喚。以後、教育・国際・経済・広報畑を歩み、最期に文化芸術政策に携わる。この間、文化では「源氏物語千年紀」「古典の日」「琳派四百年」「文化庁京都移転」などのキックオフに関わりつつ、京都学・歴史館の建設や府立植物園の再生など「北山」のエリアマネジメントにも。

定年後は、京都御苑の東西にある文化芸術会館と府民ホール「アルティ」の館長を五年、舞台芸術とともに現代アートの若き才能とオーディエンスの両翼育成を手がけてきた。

今は様々なアートコーディネートに関わる中、2024年春より天才アートにも参画中。



道家大偉之「店先のかざり置き物理!!」

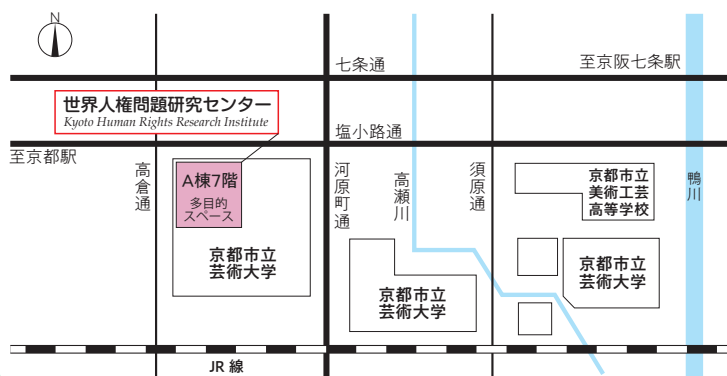
特定非営利活動法人「障害者芸術推進研究機構」（天才アート KYOTO）

2011年、さまざまな障害がありながらも、その優れた感性と表現力、そこから湧き出る独創的で多様な芸術活動を持続的に支援していきたい……その矜持のもと様々なセクターと連携協働しながら、今できるコトをひとつひとつ活動してきました。現在では

- ①市内二つのアトリエを運営し創作の場・画材等を提供する
- ②作品を収蔵（ストレージ）し、デジタルアーカイブも並行して行う
- ③原作の販売やレンタルに、さらに複製画やデザイングッズ等も販売。（主な収益はアーティストに還元）
- ④作家全員による展覧会（年1回）や様々な企画展覧、全天候パネルによる「青空美術館」の実施など

今回は、アートの世界に身をおく芸術系大学生のみなさんにも、障害者アートに出会いそして感じてもらうミッションとしたい……と願っています。

財団の概要	設立	1994（平成6）年11月22日（文部大臣許可） ※2012年4月1日 公益財団法人（内閣総理大臣認定）に移行
	開所	1994（平成6）年12月1日
	設立の目的	平安建都1200年を記念して、京都の歴史と伝統、特に学術を初めとする文化の蓄積を基礎に、人権問題について広く世界的視野に立った総合的な調査、研究を行い、この問題に関しての広範な学問分野での交流や国内、国外の研究機関及び研究者との連携、交流を推進し、国の内外にわたる人権問題に係る学術、研究の振興に寄与することを目的とします。



アクセス

- JR・地下鉄・近鉄電車「京都駅」から徒歩約6分
- 市バス「塩小路高倉・京都市立芸術大学前」下車すぐ
- 京阪電車「七条駅」から徒歩約8分